



なんケア通信



第50回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました

開催日時：令和7年10月3日（金）18:00～19:00

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」 2階 地域文化ホール

参加者：35名（医療関係者9名、介護支援事業所関係者24名、調剤薬局1名
福祉用具専門相談員等1名）



「慢性便秘症について」

御野場病院 大野秀雄先生

慢性便秘症について、原因となりうる疾患や薬剤、便秘薬の種類、対応方法などについてお話しいただきました。

慢性便秘症は様々な疾患、生命予後との関連も報告されているようで、便秘治療に取り組むことは重要と教えていただきました。

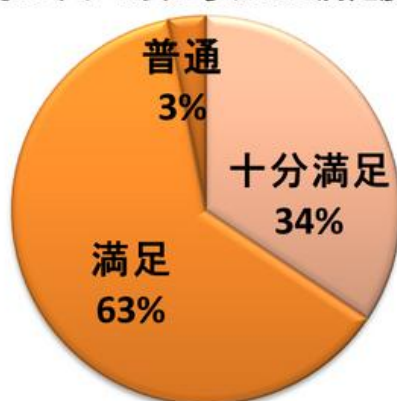
よく飲まれている便秘薬の使い方の問題や新薬の薬価問題なども話題にあがり、有意義な研修となりました。ありがとうございました。



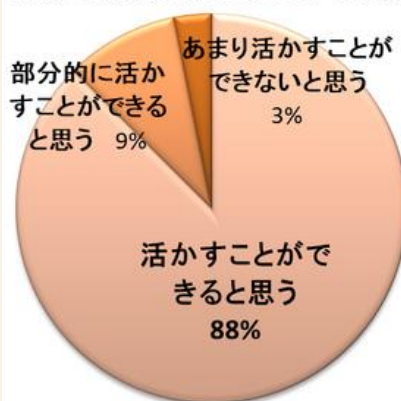
アンケート結果

回収率：91.4%

なんケアの会に参加した満足度



地域での活動に活かすことができるか



皆様からのご意見・ご感想

センノシドなど身近な薬でも、長期服用にはリスクがあると初めて知りました。身近な便秘という症状について、より詳しく理解できてよかったです。（地域包括支援センター）

マッサージなどの情報ありがたいです。食事療法もわかっているのですが、なかなか難しいですね。便秘薬には、今後注意していきたいと思いました。（地域包括支援センター）

次回開催

開催日時：令和7年12月5日（金）18:00～19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」

